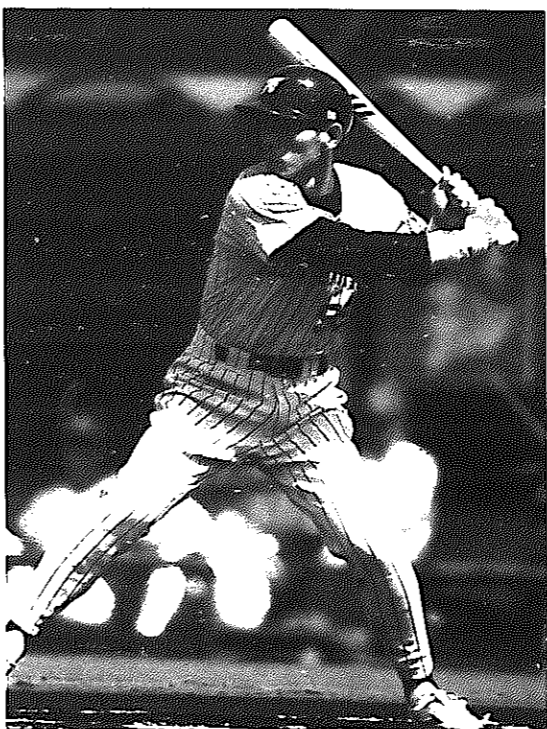


がんばれ、ヒロシ!

背番号 **56**

日本ハムファイターズ 二塁手



渡辺浩司 昭和38年8月9日、東笠巻新田に生まれる。新潟商業から日本ハムへ。昨年、浩を浩司に改名したのを機に、持ち前の打撃センスが開花。二塁手として頑張る32歳。

写真(左)提供：日本ハム球団 (〒106 東京都港区六本木6-1-20)

背番号56と同じ昭和五十六年、ドラフト外で日本ハムファイターズに獲得され、白根市初のプロ野球選手となった渡辺浩司(ひろし)選手が、十四年目にして大きく開花しました。

今年春、右ひざ故障で欠場中の白井一幸選手(昭和五十八年ドラフト一位入団)の穴を埋めるべく出場。その後、打撃成績のベストテンにも顔を出すほどの大活躍ぶり。渡辺選手を知る白根市の野球ファンも黙っていない。五月ごろからは「渡辺選手を広報しろねえ取り上げて」という電話、お便りが目立ち始めました。

時を合わせたかのように行われた、近鉄との新潟シリーズ(六月十・十一日)の二試合では「必勝、日本ハム渡辺浩司ファイター!」の横段幕も登場するなど、熱い思いが球場を包み込みました。この試合でも大活躍だった渡辺選手はいつも多忙。この二日間を楽しみに待っていた渡辺選手の両親でさえ、球場では会えなかったとか。両親の久雄さん、順子さんに、試合の翌日話を聞きました。

両親とも野球には興味なかったそうですが、浩司さんは小さいころから野球の虫。大鷲中学校から新潟商業高校へ進み、帰りはいつも夜の九時過ぎでした。「朝早く出て行く子供に、弁当を作ってあげることく



らしいかできなかったなあ」となつかしそくに話すお母さん。「目立つことは大嫌いだね。家へ来ても自分の練習を人に見せたことがない。みんなが寝静まったころ、一人で素振りを三百回くらいやってるんですよ」とお父さん。「新潟県人の特有の辛抱強さが実を結んだように思います」と感慨深そう。

両親が持っているのは高校時代の渡辺選手の色紙。「完全燃焼」と書かれたその裏には、古川投手(北越高校から中日球団へ)と死闘の末、敗れたことをはじめ、さまざまな悔しい思い出がつづってあります。そんな思いが努力が、ようやく報われるときがきました。しかしレギュラーとしての責任、そしてライバル白井選手の復帰も予想され、これからが正念場です。

白根市出身のプロ野球選手、渡辺浩司選手。白根市の皆さん、どうぞ応援してください。がんばれ、ヒロシ!

各種競技に熱戦

第32回白根市中学総体

白根市中学校総合体育大会が六月八日、市内各会場で開かれました。郡市県大会へ向けての大事な大会。選手たちの懸命なプレーが随所で見られました。競技結果は次のとおり(敬称略)。

【バスケットボール】男子①北②第一 女子①第一②北

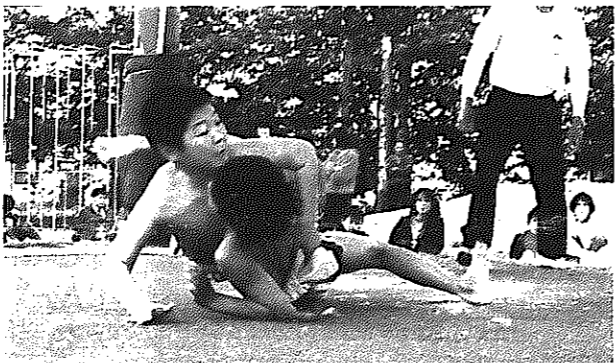
【サッカー】男子①庄瀬②第一③北「軟式野球」男子①北②第一③白井 「バレーボール」女子①庄瀬②新飯田③白井 「ソフトテニス」「団体」男子①第一②北 女子①第一②庄瀬③北 「個人」男子①田才・安達(第一)②草野・笹川(北)③笠原・大森(同)・真保・松永(第一) 女子①日浦・長谷川(第一)②相馬・遠藤(庄瀬)③桜井・桜井(第一)・田村・出来島(同)

【卓球】「団体」男子①北②第一③新飯田 女子①新飯田②白井③北 「個人」男子①小石(北)②沖波(同)③池浦(同)・宇田(同) 女子①知野(新飯田)②小林(同)③小林(同)・知野(同) 【バドミントン】「団体」男子①第一②北 女子①北②第一「個人」男子シングルス①藤木(北)②笹川(第一)③石川(同)・小林(同)・男子ダブルス①栗田・森(同)②中

迫力満点、ちびっ子力士

五月十四日、小林小学校土俵で行われた第五回わんぱく相撲白根場所。青年会議所が主催したこの大会に、白根市のほか近隣市町村の小学生六十人余りが参加しました。

肌寒い天候にもかかわらず、子供たちは回しを締めて元気に土俵入り。「パーンツ」と体がぶつかり合う音が響き、迫力満点の取り組みが続きます。全国大会へ勝ち進めば、国技館で相撲が取れるとあって、子供たち



手軽なニュースポーツとしてすっかり定着した感のあるターゲットボードゴルフ。今年も県大会へ向けて下越地区の予選会を兼ねた大会が、総合公園で開催され、下越地区のあちこちから二十三名が参加。柔らかな目差の中、熱戦を展開しました。

総合公園の催し物広場近辺に設けられたコースは、自然をうまく利用したなかなかの難コース。各選手とも懸命にコースを攻略していました。競技の結果、新飯田チームが日ごろの練習の成果をいかに発揮。上位を独占しました。競技の結果は次のとおり。

①新飯田C②同D③同E

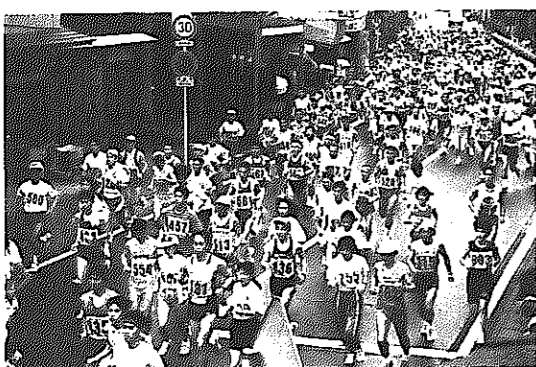
難コースを次々攻略

下越地区TBG大会

野・清野(北)③大野・松田(第一)④梅津・小林(同) 女子シングルス①南雲(北)②渋谷(同)③和田(第二)④大橋(同) 女子ダブルス①横山・水野(北)②大嶋・清水(同)③五十嵐・柳(第二)④田中・風間(同) 【柔道】「団体」男子①第一②北 「男子個人戦」55kg以下級①遠藤(第一)②今井(同)③中村(同) 65kg級①丸山(同)②中島(同)③田村(北) 78kg級①鶴巻(北)②田中(同) 78kg超級①金子(北)②武藤(第二) 「女子個人戦」①星野(第一)②西川(北)③針生(同) 【剣道】「団体」男子①北②白井③第一 女子①白井②北③庄瀬 「個人戦」男子①齊藤(庄瀬)②風間(北)③真柄(同)④五幣(同) 女子①五幣(白井)②沢田(庄瀬)③内山(北)④金子(同)

雨にも負けず、大健闘

第9回白根マラソン



五月二十一日、第九回白根マラソンが行われ、市内外から参加した四百五十一人が健脚を競いました。午前九時三十分、選手たちは産業厚生会館前をスタート。沿道では、市民が小旗を振りながら盛んに声援を送ります。あいにくの雨模様でしたが、選手たちは大健闘。昨年の記録を更新するタイムが続出しました。結果は次のとおりです(敬称略・本市関係のみ)。

(2キロ)小学男子①小林史(小林小)②7分45秒③和泉進(白根小)④8分27秒⑤富田伸哉

(新飯田小)⑧8分30秒④内山礼司郎(白井小)⑧8分51秒⑤相沢尚之(白根小)⑧8分52秒 小学女子①美濃川理矢子(小林小)②7分43秒③上村文子(白根小)④9分11秒⑤本間美季子(同)⑥9分23秒⑦巻口薫(同)⑧9分25秒⑨松尾亜希(同)⑩9分28秒 「5キロ」中学男子①小菅勇二(新飯田中)②17分35秒③小林雄一(同)④18分38秒 中学女子①齊藤路子(新飯田中)②23分38秒 一般男子①小池一浩(白根クラブ)②16分49秒③五十嵐毅(同)④16分49秒 一般女子①五十嵐和香子②25分34秒 「ハーフ」一般男子40歳以上⑤丸山均(白根マラソンクラブ)⑥1時間18分20秒

